

2006年度 事業報告書

(2006年4月～2007年3月)

財団法人・現代人形劇センターは、第38年度事業を下記のように実施しました。

(1) 出版・刊行事業

(2) 伝統人形劇の研修及び研究講座の開催と、その援助

乙女文楽研究講座を桐竹智恵子師の指導により5回開催し、成果の発表に助成しました。

(3) 関係団体との事業提携と後援

各種団体の行う人形劇、児童劇、地域文化活動などの事業に協力しました。

後援＝いいだ人形劇フェスタ2006、第9回吹田人形劇コンクール

(4) センター資料の整備

(5) センター施設の営繕

(6) 各種人形劇活動への参加と協力

A. 第20回川崎市民プラザ人形劇まつりの実行委員の一員として開催に協力しました。

川崎のアマチュア人形劇サークルに、横浜、東京のサークルが加わり、人形劇団ひとみ座が中心となり、7月21日～23日に開催されました。

B. 8月3日～6日、長野県飯田市で開催された「いいだ人形劇フェスタ2006」の開催に協力しました。

C. 人形劇界の新しい活動拠点として活動を進めている「日本人形劇ネットワーク」の活動に協力しました。

(7) 現代人形劇研究事業

(8) 海外交流事業

A. 「シリーズ アジアの人形芝居 part12」を以下のように行いました。

台湾のSFX人形劇映画『聖石伝説』上映会

11月23日 川崎・市民ミュージアム(1回)

12月15日 東京・東京都写真美術館(3回)

○助成：神奈川県

○協賛：アサヒビール(株)・富士ゼロックス(株)・富士ゼロックス端数倶楽部

B. 「アジアの人形芝居と身体表現3」を以下のように行いました。

『台湾人形劇事情 ～進化する伝統～』(A.の台湾人形劇映画上映会のプレ講座として)

11月11日・(株)富士ゼロックス講堂)

○協力：(株)富士ゼロックス ○講師：平林宣和、須田輪太郎

C. 「アジアの人形芝居と身体表現4」を以下のように行いました。

『アジア交流ワークショップとシンポジウム&パフォーマンス』

<ワークショップ> 3月12～17日 ひとみ座第1スタジオ

<トーク&パフォーマンス> 3月18日 川崎市国際交流センター

○参加劇団 カンボジア・影絵芝居 文化芸術省所属影絵劇団+ティー・チアン一座/ミャンマー・糸あやつり マンダレーマリオネット劇場/ラオス・現代人形劇 国立人形劇場カボーン・ラーオ/日本・ひとみ座乙女文楽、ひとみ座、デフ・パペットシアター・ひとみほか

○共催：(財) ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

D. シャルルビルメジエール国際人形劇フェスティバル(フランス- 9月)、シュベイビッシュグミュント影絵フェスティバル(ドイツ- 10月)に参加し、調査、情報収集をしました。

(9) デフ・パペットシアター・ひとみの活動

<公演>

A. 「わんぱくスサノオの大蛇退治」・・・全国21ヶ所(26ステージ)

2007年3月30、31日 ひとみ座スタジオ公演 4ステージ

B. 「だいじょうぶだいじょうぶ?」・・・全国24ヶ所(30ステージ)

C. 「一寸法師」& 「おばあさんとたぬき」・・・全国10ヶ所(14ステージ)

2006年11月4日 横浜人形の家 2ステージ

2007年2月3日 東人協主催 「1年1組パペットシアター」に参加

花伝舎にて 1ステージ

2007年3月21日 横浜 ららぽーとにて3ステージ

D. 「はこ/BOXES ーじいちゃんのオルゴール♪ー」

2006年9月23日～25日 横浜にぎわい座 芸能ホールにて初演 4ステージ

2007年3月24日 「参加・体験・感動! ふれあいこどもまつり」に参加

墨田区江戸東京博物館ホールにて 1ステージ

<ワークショップ・講演>

A. やなせけいこワークショップ「音おとオト・・・OTO手作り音創り」2006

東京都内・神奈川県内・埼玉県内のろう学校、養護学校、児童養護施設など10ヶ所17回開催

協賛：花王株式会社、損保ジャパンちきゅうくらぶ社会貢献ファンド

助成：財団法人倶進会、財団法人神奈川県心身障害児福祉基金財団

他、保育園、デフパペット公演実行委員会主催などで11ヶ所18回開催

B. 善岡修ワークショップ・講演

東京都内・神奈川県内の手話サークル、高校など13ヶ所で開催

C. 酒井郁ワークショップ

東京都内のろう学校で3回開催

(10) 各種人形劇の上演、催事の企画と制作を行います。

A. 乙女文楽

①地域活動 井田病院ボランティア(5月)、井田神社祭礼奉納(10月)

- ②日本財団助成事業として、長野県下小中学校 5 校で公演しました。(6月)
- ③飯田市文化会館主催で「傾城阿波鳴門」「戻橋」を飯田市公民館で公演しました。(6月)
- ④カナダ・モントリオールで開催された、国際芸術見本市に乙女文楽のブースを開設し、海外での制作活動を試みました。
- ⑤見本市“CEATEC ジャパン”で、デモンストレーションを行いました。(11月)
千葉・幕張メッセ(東芝+キャノン新世代モニター展示ブース)
- ⑥ぎだゆう座主催公演(4月)、義太夫協会主催公演(9月)、老人福祉施設「樹の丘」(川崎市)公演(10月)、HAI シンポジウム主催で公演とレクチャー(07年1月)を行いました。
- ⑦平塚・湘南座のために、かしらと衣装・手足 作製し納品しました。
- B. いいだ人形劇フェスタ '06 への協力と参加(8月)
 - ①インドの紙芝居ポトゥと日本の街頭紙芝居の上演を行いました。
 - ②ワークショップの企画と制作を行いました。
- C. ひとみ座「バイセクル」東京公演(墨田区・シアターカイ)に協力しました。(2月)
プロデューサーは財団職員が担当。演出家、作曲者、出演者として、デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーが参加しました。
- D. ひとみ座「小さなスズナ姫」群馬公演を行いました。(12月)
- E. ひとみ座テレビ人形劇「伊賀の影丸」の川崎市市民ミュージアムにおける連続上映会に協力しました。
- F. 展覧会・催事
「からくり人形・実演解説」を以下のように、東京で行いました。
上野・松坂屋(3月) / 池袋・池袋コミュニティカレッジ(3月)

(11) 幹旋頒布事業

- A. 人形劇関係書籍、紙誌の紹介、販売を行いました。

(12) 全国伝統人形芝居の調査

- A. 予定していた伝統人形芝居の調査事業は、文化庁の助成が得られなかったため本年は中止しました。

(13) 文化財の修理

(14) その他、寄附行為に定められた事業の推進。